

SUIGEI Y JOURNAL

5

MAY
2021特集
feature

世界の食卓に日本酒を

酔鯨の夏酒・原酒。
季節ごとに感性を込め、
飲む笑顔を想う仕込み

さわやかな風が吹き渡る季節となりました。皆さまには天候同様ご清祥なる日々をお送りのこととお喜び申し上げます。酔鯨では令和2酒造年度の仕込みが終盤に近付いてまいりました。今年も、こうして無事お酒造りができ、美味しいお酒ができましたこと、従業員一同格別に有難く感じております。日頃から応援してくださる皆さまに心より感謝申し上げます。

さて、日本酒といえば多くの方は冬を思い浮かべるのではないのでしょうか？日本酒の楽しみ方は無限大……。一年を通じて味わいの変わる、四季折々の表情が楽しめるお酒です。もちろん冬に楽しむ搾りたての新酒や、雪景色を眺めながらの熱燗なども最高ですが、ひんやりと冷えた一杯がいつも以上に美味しく感じる夏は、まさに「夏酒」の美味しい季節！

冷酒日和に合わせて、「酔鯨 純米吟醸 なつくじら 原酒」を発売いたします。本品は、吟醸蔵「土佐蔵」で醸した夏の純米吟醸「原酒」です。北海道産「吟風」を50%まで精米し、酵母は夏酒らしいすっきりとした味わいを実現するため、熊本酵母「KA-4」を選び、低温でじっくり時間をかけて発酵させました。低温発酵によって、上品な吟醸香を持つ、雑味のない綺麗な飲み心地のお酒に仕上がりました。また、上槽後すぐに瓶詰を行うことにより、フレッシュな香りとお酒の味を保ちながらも、辛口のすっきりとした吟醸酒に仕上がっております。

暑い夏にキラキラな酔い心地……酔鯨より心を込めてお届けさせていただきます。

商品に込める杜氏の想い

「なつくじら」は北海道産酒造好適米「吟風」を使い醸造しています。「吟風」で醸造した酒は、親品種の「八反錦」同様シンプルですっきりとした味わいになります。熊本酵母「KA-4」で発酵させ、搾った直後のお酒の良さを最大限にいかす為、原酒として瓶詰めしています。これらにより、お酒本来の味わいをお楽しみいただきながら、夏酒にふさわしいフレッシュ感を演出しました。

甘さ控え目な分、すっきりとした酸味が心地良い飲み口に仕上がっています。酔鯨ならではの食中酒として楽しんでいただくことはもちろんのこと、「吟風」の名にふさわしく、北の大地に爽やかに吹く風をイメージして、暑い夏の日々を楽しんでいただけたらと願いながら、お届けしてまいります。



相性の良いお料理

さわやかな酸味は口中をスッキリとさせ、特にスパイシー系の鶏料理との相性が抜群です。フレッシュな吟醸香がスパイスの風味を受け止め、お米の優しい旨味とおだやかで心地よい吟醸香の余韻が残ります。

酔鯨 純米吟醸
なつくじら 原酒

1,800ml 3,300円(税込)
720ml 1,650円(税込)

容量：1,800ml、720ml
使用米：吟風(北海道産酒造好適米)
精米歩合：50%



5月18日
出荷開始

ゆかりの山内神社で
夏に向け吟醸酒を奉納、
コロナウィルス収束への祈りを



酔鯨の創業者の竹内寿明は山内神社の総代を務めておりました。また、酔鯨のもう一人の創業者、窪添竜温と山内家18代目当主の山内豊秋さんとは第二次世界大戦中にパイロットとして従軍した際に上官と部下の関係であったことから、山内家と酔鯨は深いご縁をいただいております。長年にわたるこのご縁から、山内家の家紋「三葉柏」を商標として商品へ使用する承諾をいただいている次第です。また、「酔鯨」のネーミングも幕末に土佐を治めた山内容堂公の雅号「鯨海酔侯」に由来しております。

鏡川河畔の山内神社は土佐藩初代藩主山内一豊公とその妻、見性院、および土佐藩歴代藩主を祀る由緒ある神社です。山内家にゆかりのある酔鯨は、山内神社の神様に見守られ続けながら高知のお城下にてお酒造りを営んでおります。

新型コロナウイルスの感染拡大により、今もなお世界中が大きな影響を受けています。これまでに経験したことがないような状況の中、全国の皆さまが不安な日々を余儀なくされていることを案じるばかりです。私たち酒蔵にできることは何かを問う時、一歩でも前進を恐れず、美味しいお酒を造っていくことこそ使命と考え、誠心誠意、精進して参ります。

この度、季節限定「吟麗 summer」の発売の前に山内神社を訪れ、コロナウィルスの収束を願ってご祈祷していただきました。日頃からの全国のお客様への感謝を込めて、一日でも早く明るい兆しが見えますよう祓い清めていただきました。従業員一同、コロナウィルスの収束と皆様と笑顔でお会いできる日を、心よりお待ちしております。



山内神社

高知県高知市鷹匠町2-4-65

☎ 088-872-3333

<http://www.yamauchijinija.net/>



日本酒の物語で、 世界がつながって丸くなる。



〔酒蔵から平和を願う、酔鯨と作家のコラボ〕

絵本「日本酒ってなーに？」6月1日、いよいよ発売です。
1年かけてじっくり「仕込み」しました。

取材・文／久保慧葉



これはきっと、すべての酒蔵の物語。
美味しいお酒を造る先にある、
笑顔信じて。

「永井さんが酔鯨にグーツと入ってきてくれたからこそ、リアル酔鯨が一冊の物語になりました。絵の力ってすごいですね」しみじみ話す人事兼広報担当の井上誉里子さん。この1年、絵本作家の永井みさえさんと、酔鯨を伝える絵本づくりに取り組んできました。お酒造りの現場はもちろん、登場する人々が二等身のかわいいバランスで丁寧に描かれた温かい作品に仕上がりに、英語も添えられています。「井上さんは子育てなど人生の先輩でもあり、酔鯨さんや絵本の内容はもちろん、いろいろなことを語り合った日々でした。」と振り返る永井さん。「酔鯨さんの数あるお酒の飲み比べも楽しかったです！」

永井さんはこれまで10冊以上の絵本を出版されていますが、今回は特に取材を徹底しました。まず、長浜蔵と土佐蔵に通い、53人の一人ひとりと話し、信頼関係を築いたのです。「酔鯨にはカッコよさや洗練さを発信する面もありますが、リアルな造り手としての思いもある。永井さんに1年かけて日本酒のことを知っていただき、大倉社長が日常的に言っている“日本酒で世界を平和に”といった壮大なメッセージまで踏み込んでいただきました。」

入社3年目の井上さんは、社内のムードメーカーでもあるハンサムウーマン。制作の窓口は、酔鯨の「いま」を未来の酔鯨に伝えることでもあり、責任は大きかったと思われます。しかも、子どもの絵本とお酒という、なじみの薄そうな組合せ。それについて永井さんは「今まで人がやってなかった分野はブルーオーシャン、未開拓の大海原ですね。まさに鯨が泳ぐ太平洋。絵本で日本酒がいっそう美味しくなるような展開を願っています。」井上さんも「子どもたちが大人になった時、日本のお酒を文化としても知っていてほしいですね。絵本なら楽しくそれができる。もちろん、大人の方にも読んでいただきたい一冊です。」

永井みさえ / Misae Nagai

絵本作家 ゆめのかたち合同会社 代表

高知に1ターン移住、神奈川県出身。15歳下の妹がきっかけで絵本作家になる。「二胡の橋」(文芸社)、「もうひとつのにじのしま」(銀の鈴社)など多数出版。絵本で高知、日本を元気に!!そして、世界を平和にしたいと願う活動中。

Instagram @misaenagai

『What is Sake? (日本酒ってなーに?)』



作／酔鯨酒造株式会社
絵／永井みさえ

発売日 2021年6月1日

定価 1,320円(税込)

発行者 酔鯨酒造株式会社

発行所 ゆめのかたち合同会社

販売場所

金高堂書店 本店、朝倉ブックセンター、野市店、土佐山田店、高知 蔦屋書店、SUIGEI STORE、酔鯨official online shopほか



取材後記：広報担当 佐野麻美

日本酒×絵本という新しい発想と意外な組み合わせに、制作当初は多くの従業員が「ワクワク」しながらも不安が隠せなかった様子が今となっては良い思い出です。永井さんは、時間を見つけては、酔鯨の仲間会いに来てくれました。あっという間に永井さんの明るく優しいお人柄に引き込まれ、絵本の世界に「ありのまま」のもう一人の自分が誕生しました。まるで一人ひとりが主人公のように描かれていて感動します。私の人生において、まさか自分が絵本に載るなんてビックリです。私にとって、一生の宝物です。

6月1日
発売

TOPICS

酔鯨が 買える店



季節のセレクトも充実、洗練されたショップでお酒の楽しみを発見！

今回は信濃屋 北千住マルイ店さんをご紹介します。東京都北部・北千住エリアは急速な都市再開発によって、最近では住みたい街

にランクインするほど若い世代に人気です。同店は信濃屋初のマルイ進出店でもあり、若者の多い元気あふれる土地柄に対応し、季節商品や季節イベントに合わせた品揃えが充実しています。酔鯨酒造の商品では、「DAITO」や「万」といったスーパープレミアムクラスの商品などを定番として扱っていただきつつ、季節限定品も毎回欠かさずに販売いただいています。

一方、美味しいお酒に欠かせないのが、グルメなおつまみです。目新しさ、面白さを感じる、つつい手に取ってしまいたくなるような珍しいおつまみも充実していますので、お酒と一緒に楽しんでみてはいかがでしょうか。家飲みやちょっとしたパーティーなどが、ぐんと楽しい時間になること間違いなしです！

同店は、北千住駅前の北千住マルイ1Fと

いう、とてもアクセスしやすい立地ですので、お近くに行かれたら、ぜひお立ち寄りください。

テキスト：三浦和芳(営業)



信濃屋 北千住マルイ店

東京都足立区千住3-92北千住マルイ1F

☎ 03-5813-0937

🕒 10:00~20:00

🏠 不定休

詳しくはこちら



酔鯨販売会のご案内

全国各地での販売会に参加しています！ぜひ、お近くで酔鯨をお楽しみください。

5月5~11日 三越伊勢丹 新宿店

5月13~19日 京急百貨店 上大岡店

※コロナウイルスの影響により、試飲の有無は店舗により異なりますので事前にお問い合わせください。

酔鯨が 飲める店



シェフが買い付けた高知の旬を創作料理で。お酒との相性も職人技

高知食材を大切にしている高知市はりまや町「TOTOYA」さんをご紹介します。こちらのお店は、ジャーナル3月号

「山菜特集」の取材がきっかけで素敵なお縁をいただき、酔鯨を置かせていただくことになりました。

シェフの村田圭二さんは一目見た瞬間に優しさと誠実さが伝わってくる、とても魅力的な方。地元の旬の食材をこよなく愛し、仕入れにも一切手を抜きません。オーガニックマーケットを訪ね歩き、高知の美味しいお魚をお届けできるよう、毎日1時間ほどかけて漁港に買い付けに行きます。そして、まるでわが子を見守る親のように素材をじっくりと眺めているかと思いきや、魔法の手によってあっという間に彩り豊かな美味しい創作料理に変身させます。すべてのメニューが、やさしく風味豊かな味付けで、素材の良さがしっかりと生かされていて感動します。

明るくて居心地の良い雰囲気、思わず会

話が弾んでしまいそう。ご家族団らんやデートにも大変おすすめの地元店です。

テキスト：佐野麻美(広報)



自然食材の店 TOTOYA

高知県高知市はりまや町2-4-14-103

☎ 088-882-0204

🕒 17:30~23:00

🏠 水曜・他不定休あり

詳しくはこちら



酔鯨をもっと身近に！ 感じてほしい SUIGEI Facebook



お料理がとっても上手なよりこと、見習い中のあさみ&えりこが家族への愛情あふれる晩酌料理を紹介。また、私たちが日常にげなく感じたことや、楽しい仲間たちの紹介などもどんどん発信していく予定です。気軽にのぞいてみてくださいね！



SUIGEI Facebook はこちらから ▶



SUIGEI
ENJOY SAKE LIFE
BY SUIGEI JAPAN

酔鯨

酔鯨のオリジナルTシャツ&ステーションナリーグッズ
合言葉は「波・渦・くじらー☆」

SUIGEI
STORE



今年も、高知・太平洋の大海原より一足早い夏をお届けします。爽やかな青で描かれた鯨たちと一緒に、もっともっと！楽しい夏が満喫できますように。いろいろ集めると楽しいよー！



Tシャツ 渦

酔鯨の鯨のロゴマークをワンポイントで表現しました。青い渦巻き模様は爽やかな青色で描きました。

男性用サイズ：S、M、L
女性用サイズ：S、M、L
材質：綿100%

3,300円(税込)



Tシャツ 波

酔鯨の鯨のロゴマークを中央に大きく表現しました。鯨の下には波模様を描きました。夏の季節感を感じられる一着です。

男性用サイズ：S、M、L
女性用サイズ：S、M、L
材質：綿100%

3,300円(税込)



マスキングテープ

酔鯨のロゴマークを爽やかな青色で描きました。デザインも3種類。つつい集めたくってしまうアイテムです。

サイズ：幅 15mm×5m

各330円(税込)



メモブロック

酔鯨の鯨のロゴマークをワンポイントで表現しました。メモとして可愛いのはもちろん、飾っておいても可愛いです。

サイズ：縦 80mm×横 80mm×高さ 80mm
枚数：800枚

990円(税込)

